

平成16年DPC導入の影響評価のための調査について（案）

1. 趣旨

- 平成16年度からDPCの民間病院等への試行的適用が開始し、DPCの入院医療の効率化、診療内容の変化等の導入影響評価がより詳細なレベルまで求められている。
- そのため、診療報酬調査専門組織DPC評価分科会における「DPC導入の影響評価に係る評価項目及び調査の視点」に沿った評価を行うことを目的として、平成16年にDPC導入の影響評価のための調査を実施する。

2. 調査内容

(1) DPC基礎患者調査

① 調査対象病院

- 特定機能病院82病院、試行的適用対象病院62病院
- 調査協力病院約40病院

② 調査対象患者

- 7月から10月までの退院患者
※診療報酬請求情報は4月から10月診療分まで

③ 調査項目

- 診療録情報、診療報酬請求情報（E, Fファイルデータ等）

(2) DPCの評価等に関する特別調査

- DPCの評価のために必要な項目ごとに、作業班を設置し調査を実施する。（必要に応じてDPC基礎患者調査の調査結果を活用する。）
 - ・ 診断群分類の妥当性に関する調査（アウトライヤーに関する調査を含む。）
 - ・ 医療の質及び医療機関の機能に関する調査（再入院、退院後転帰、臨床評価指標、外来などに関する特別調査）
 - ・ 患者満足度調査 など

D P C 導入の影響評価のフレームワーク

